

# 華誠の知的財産権ニュースレター

2023年8月 第七十六期

## 目次

### 特許

国知局、2023年1～7月特許統計データ	2
2022年中国特許無効案件の一部データ統計	2
世界の動力電池特許出願の約74%は中国から	2

### 商標

国知局：2023年1～7月商標統計データ	2
----------------------	---

### 知的財産権

国知局：2023年1～7月地理的表示・集積回路配置図設計統計データ	5
2023上半期の包括的特許商標の質権設定が中小・零細企業1.1万社に恩恵	5
サービス貿易の成長維持 知的財産権の強靱性 ― 上半期の中国の知識集約型サービス輸出入額は13,639.2億元	5

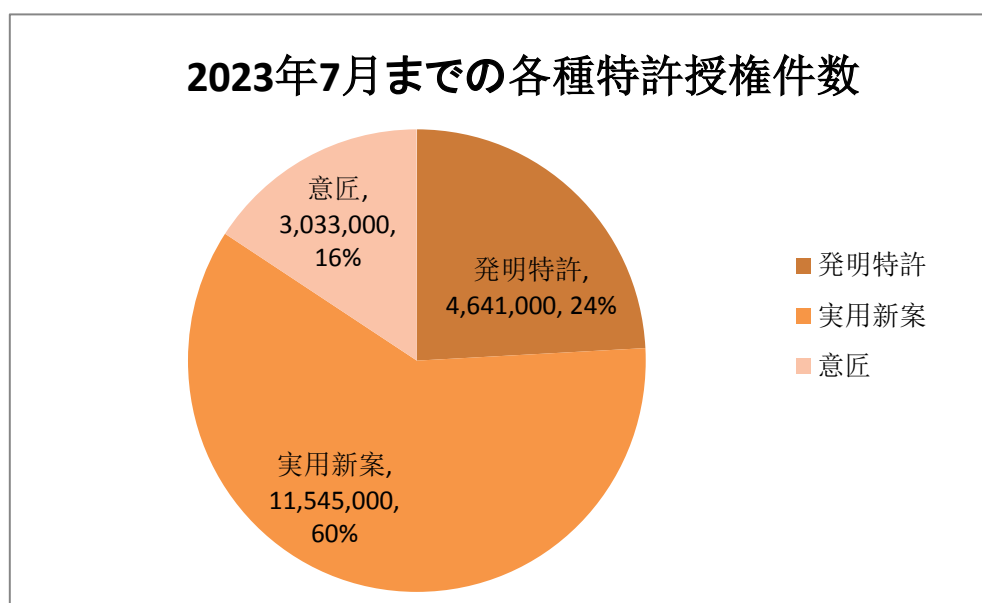
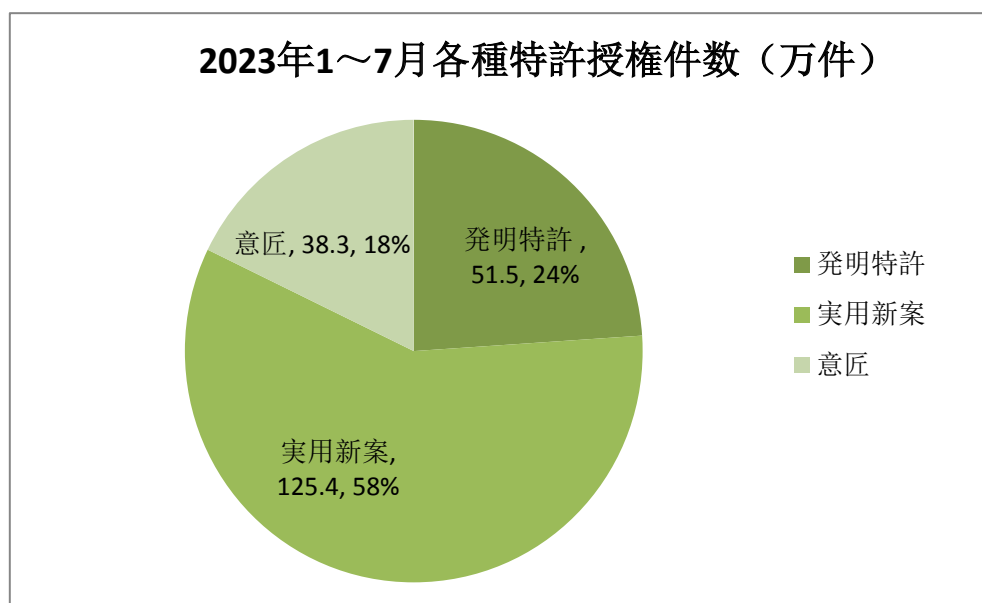


公式サイト：[www.watsonband.com](http://www.watsonband.com)

Eメール：[mailip@watsonband.com](mailto:mailip@watsonband.com) | [mail@watsonband.com](mailto:mail@watsonband.com)

## 特許

### 国知局、2023年1～7月特許統計データ



2023年1～7月に当局はPCT国際特許出願を4.05万件受理した。このうち、国内出願人による提出は3.76万件であった。

2023年1～6月に中国の出願人は合計957件の意匠国際出願を提出した。2023年7月に合計837件の公開済みの意匠国際出願が中国を指定した。

国家知識産権局 より

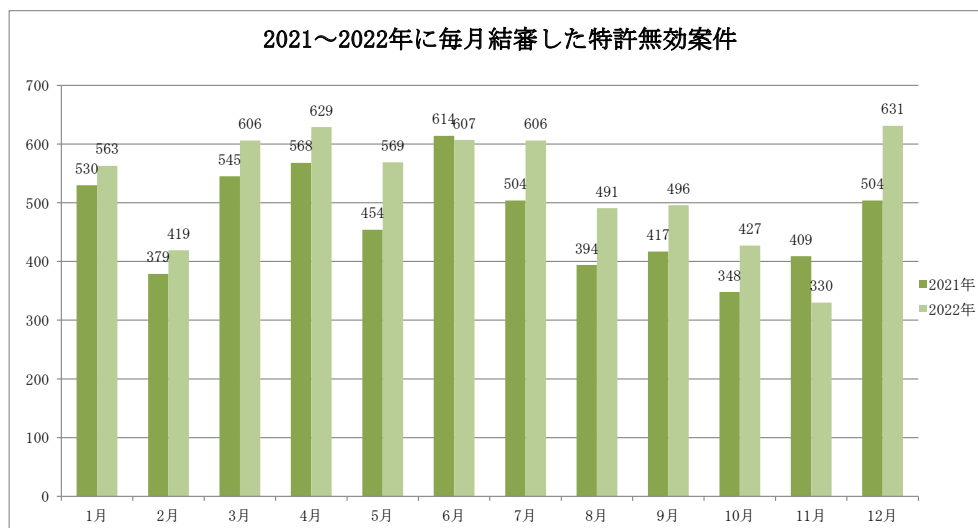
### 2022年中国特許無効案件の一部データ統計

#### サンプルの説明

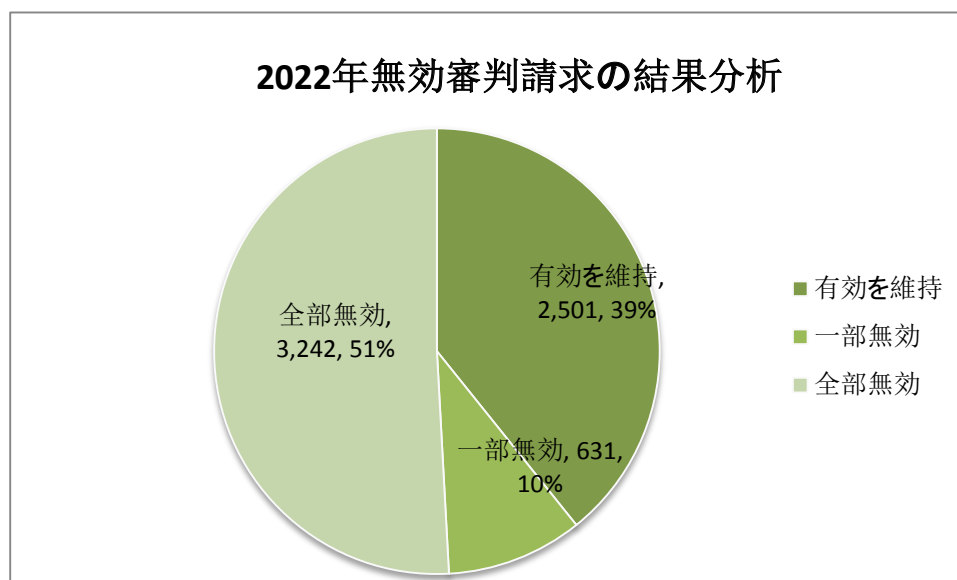
本記事の分析に使用したサンプルデータの総量12,040件の無効案件は、公式に発表された2021～2022年の結審件数の80%以上を占めている。

## 知的財産権

結審件数	公式データ	サンプルデータ	サンプルデータの割合
2021年	7,065	5,666	80.2%
2022年	7,879	6,374	80.9%
総計	14,944	12,040	80.6%



2022年には半数以上の特許がすべて無効とされ、かつ無効の割合は増加傾向にある。



2022年に特許が全部無効とされた割合は50.9%、一部無効とされた割合は9.9%、有効が維持された割合は39.2%であった。2021年に比べ、全部無効の割合が2.4%上昇し、一部無効は1.0%上昇した。

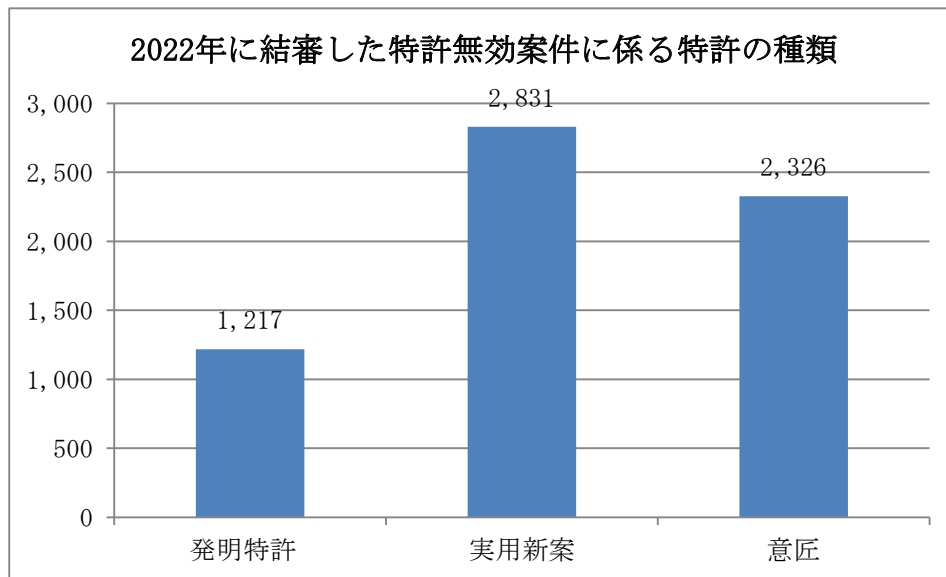
	2021年		2022年		年次による変化	合計	
	結審件数	比率	結審件数	比率	%増「↑」	結審件数	比率
全部無効	2,747	48.50%	3,242	50.90%	2.4	5,989	49.70%
部分無効	503	8.90%	631	9.90%	1	1,134	9.40%
維持有効	2,416	42.60%	2,501	39.20%	-3.4	4,917	40.80%
总计	5,666	100.00%	6,374	100.00%	--	12,040	100.00%

## 知的財産権

特許の種類に基づく統計

結審案件は実用新案が最も高い割合を占めた。

2022年に結審した案件のうち、実用新案の割合が最も高く、44.4%を占め、意匠の割合は36.5%、発明特許は19.1%を占めた。

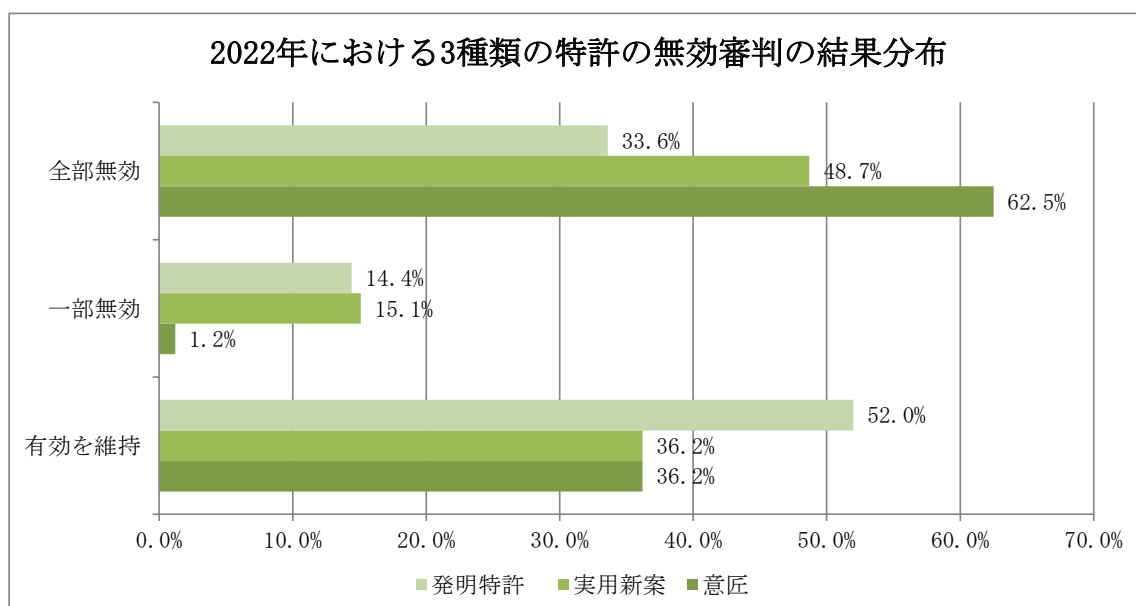


2021年と比べ、発明と実用新案の割合が減少し、意匠の割合が上昇した。

	2021年		2022年		%増「↑」	結審件数増「↑」
	結審件数	比率	結審件数	比率		
発明特許	1,129	19.90%	1,217	19.10%	-0.8	88
実用新案	2,520	44.50%	2,831	44.40%	-0.1	311
意匠	2,017	35.60%	2,326	36.50%	0.9	309
総計	5,666	100.00%	6,374	100.00%	--	708

3種類の特許のうち、発明特許が最も無効とされにくい。

3種類の特許のうち、有効を維持する割合は発明特許が最も高く、半数以上（52.0%）の発明特許が有効を維持されている。意匠は半数以上（62.5%）の特許が無効とされた。



## 知的財産権

3種類の特許が2022年に全て無効とされた割合は2021年よりもやや上昇している。2022年に発明特許がすべて無効とされた割合は2021年よりやや上昇し、31.4%から33.6%に増加した。

発明	2021年		2022年		
	結審件数	比率	結審件数	比率	%増「↑」
無効の結果					
有効を維持	648	57.4%	633	52.0%	-5.4
一部無効	126	11.2%	175	14.4%	3.2
全部無効	355	31.4%	409	33.6%	2.2
合計	1,129	100.0%	1,217	100.0%	--

実用新案	2021年		2022年		
	結審件数	比率	結審件数	比率	%増「↑」
無効の結果					
有効を維持	966	38.3%	1,025	36.2%	-2.1
一部無効	361	14.3%	427	15.1%	0.8
全部無効	1,193	47.3%	1,379	48.7%	1.4
合計	2,520	100.0%	2,831	100.0%	--

意匠	2021年		2022年		
	結審件数	比率	結審件数	比率	%増「↑」
無効の結果					
有効を維持	802	39.8%	843	36.2%	-3.5
一部無効	16	0.8%	29	1.2	0.5
全部無効	1,199	59.4%	1,454	62.5%	3.1
合計	2,017	100.0%	2,326	100.0%	--

(IPの競争優位性 より)

## 世界の動力電池特許出願の約74%は中国から

智慧芽傘下の智慧芽革新研究センターが発表した「2023年度世界動力電池科学技術革新力座標報告」によると、世界の競争構造から見て、中国は動力電池の最大の技術供給国と目標市場国であり、世界の特許出願の約74%が中国からで、中国企業20社が世界科学技術革新リーダーシップ50ランキングに選ばれ、第1位を占めている。中国は2008年から世界最大の動力技術の供給国に躍進し、しかも約30%の複合年間成長率で急成長している。

電池コア技術の進化傾向から見ると、リチウムイオン電池の革新の勢いが盛んで、ナトリウムイオン電池は急速な発展の段階に入っており、特に21世紀に入ってから、リチウムイオン電池の技術発展は「指数式」の成長を示し、他の技術路線を大きく上回っている。中でも特筆すべきは、技術の供給国では、中国はここ20年で最大のリチウムイオン電池技術の供給国であり、世界のリチウムイオン動力電池技術の84%、約5.1万件に貢献している。同時に中国はここ10年で最も主要なナトリウムイオン電池技術の供給国であり、世界の88%の技術、約1500件に貢献している。

(新京報 より)

## 商標

### 国知局：2023年1～7月商標統計データ

2023年1～7月、中国の商標出願件数は410.5万件、商標登録件数は239.6万件となった。2023年7月現在、有効登録商標は4,453.7万件となっている。

2023年1～7月に当局は中国の出願人のマドリード商標国際登録出願を3,536件受理した。

国家知識産権局 より

## 知的財産権

### 国知局：2023年1～7月地理的表示・集積回路配置図設計統計データ

	地理的表示商品の許可	“地理商標の団体商標、証明商標としての登録の許可”	“地理的表示専用マークの使用が許可された市場主体”
2023年1～7月	3	117	4,202
2023年7月現在の累計	2,498	7,193	25,912

2023年1～7月、中国の集積回路配置図設計の登録出願は6,616件であり、許可証発行件数は5671件となった。

国家知識産権局 より

### 2023 上半期の包括的特許商標の質権設定が中小・零細企業 1.1 万社に恩恵

今年上半期、中国の特許商標の質権設定融資額は2,676.6億元に達し、前年同期比64.6%増となり、第14次五カ年計画の目標を前倒しで実現した。質権設定項目は前年同期比56.9%増の1.6万6件であり、そのうち、質権設定金額が1000万元以下の包括的特許商標質権設定項目の割合は72.5%を占め、中小・零細企業1.1万社に恩恵をもたらし、前年同期比54.4%増となっている……2023年上半期の知的財産権業務記者会見で示されたこれらのデータによると、中国の知的財産権質権設定融資の包括的な範囲がさらに拡大され、企業の困窮救済を支援し、企業活性化の役割を十分に発揮している。

中国知的財産権報 より

### サービス貿易の成長維持 知的財産権の強靱性

#### -- 上半期の中国の知識集約型サービス輸出入額は13,639.2億元

今年上半期、世界経済の回復力の低迷、外需の収縮などの不利な影響に直面して、中国のサービス貿易は引き続き増加の態勢を維持し、そのうち、知識集約型サービス貿易の割合が高まり、中国のサービス貿易の成長を牽引する新たなエンジンに成長した。

最新の統計データによると、今年上半期の中国のサービス輸出入総額は前年同期比8.5%増の31,358.4億元であった。特に注目すべきは、知識集約型サービスの輸出入額が前年同期比12.3%増の13,639.2億元となったことである。そのうち、知識集約型サービスの輸出は16%増の7,923.4億元、輸入は7.5%増の5715.8億元であった。

## 知的財産権

知識集約型サービス貿易がサービス輸出入総額に占める割合は 43.5% に達し、前年同期比 1.5 ポイント上昇した。

知識集約型サービス貿易の重要な構成要素である知的財産権使用料も同様に堅調な伸びを維持した。データによると、今年 1 月から 5 月までの中国の知的財産権使用料の輸出入総額は前年同期比 5.8% 増の 1,577.8 億元であった。そのうち、輸入額は 1208 億元、輸出額は 369.8 億元であり、輸出入額はいずれも増加を実現し、知的財産権貿易の強靭性を示している。

中国知的財産権報 より